

志賀原子力発電所 2号機

気水分離器仮置き用の脚の曲がりについて

志賀原子力発電所 2号機は、能登半島地震の影響を確認するため、蒸気乾燥器・気水分離器プール（以下「DSP」という。）内を点検していたところ、5月19日にDSP内に仮置きしている気水分離器*1の仮置き用の脚*2 4本全てが内側に曲っていることを確認しました。

曲がりには地震の影響により発生したと考えられ、気水分離器の機能上問題となるものではありませんが、今後、適切に補修することといたします。

また、気水分離器全体を点検した結果、仮置き用の脚以外は異常がないことを確認しております。

外部への放射能による影響はありません。

* 1 : 気水分離器

炉心により発生した蒸気（湿分を多く含んだ蒸気）を蒸気と水に分離する装置。

* 2 : 仮置き用の脚

定期検査時等に気水分離器を原子炉内から取り外してDSPに仮置きするためのステンレス製の4本の脚。

